

授業コード / Code	科目名 / Course Title	担当者 / Instructor	履修年次 / Semester	授業形態・単位数 / Style・Credits	必修選択の別 / compulsory subjects or optional subjects
j40408	特別支援保育 I	石川 卓磨	2年次・前期	演習・1単位	幼児・保育士必修

授業の概要 / Course Outline
<p>この科目は、I・IIで構成される特別支援保育のIにあたる。本教科では、主に特別支援教育や障害児保育の基礎を学び、子どもの保育上のニーズを理解し、効果的に支援していくために必要な方法を考える。特別支援保育は高い専門性を要し、現代の保育者には欠かせない分野である。一方で、日常生活において障害のある子どもと接する場面は限られている。そこで、この授業では動画による視覚的なイメージの形成を重視し、グループディスカッションなどのアクティブラーニングによる学生の主体的な洞察や学びを展開する。</p>

到達目標 / Attainment Objectives	ディプロマポリシーとの対応関係 / Relationship with the diploma policy
乳幼児の発達保障の担い手として必要な知識と方法の基礎を理解し、説明できる	A-②、B-②
合理的配慮やインクルーシブ保育の適切なあり方について自ら考え、論じ合うことができる	B-①、C-②
障害者を排除しないインクルーシブな社会を尊重し、受け入れることができる	D-①、A-①
障害児とその他の特別な配慮を要する子どもの人権を尊重し、保育に関する現状と課題について問題意識を持つことができる	D-①、C-①

授業方法 / Method of instruction	対面授業
活用される授業方法 / Teaching methods used	【-】プレゼンテーション 【-】PBL(課題解決型学習) 【-】グループワーク 【-】実習・実技 【○】ディスカッション・ディベート 【-】該当なし

成績評価方法 / Grading Criteria and Method of Evaluation		
種別 / Kind	割合 / Percentage	評価基準等 / Grading Criteria etc.
定期試験(筆記) End of Semester Examination (Written)	0%	
レポート試験 Report Examination	60%	課題提出
実技試験 Practical skill test	0%	
平常点評価 Continuous Assessment	40%	発表、グループディスカッション、挙手、特別支援保育に関する実体験の共有など授業への参加意欲

教科書 / Textbooks
特に指定しない。毎回、プリントや資料を配布します。

参考書 / Reference Books
保育所保育指針、幼稚園教育要領

予習・復習 / Preparation・Review
授業スケジュールで示した授業内容(障害や施設等)に関する動画をインターネット上で探して見てイメージをつかんでから授業に臨むこと。授業時に配布する資料を復習し、解説したポイントを簡単に説明できるようにすること。(予習復習の時間は90分程度)

課題に対するフィードバック方法 / How to give feedback on tasks
授業を数回行った後、アンケートをとり、翌週にフィードバックを行う(1~2回程度予定)。最終授業時に全体向けにフィードバックを行う。

特記事項 / Special Note
これまで障害をもつ子どもや大人と関わった場面を思い出し、可能であれば、その体験を教員や他の学生に共有してください。自分自身の障害等に関して合理的配慮を求めたい場合もぜひ申し出てください。 【実務家教員】保育士や心理検査員としての経験をもとに、乳幼児期の特別支援保育について学生と共に考える。

授業スケジュール / Course Schedule

※履修している学生に対して事前に説明があった上で、変更される場合があります。

授業回数 Lecture	テーマ / Theme
	内容 / Contents
01	オリエンテーション & 知的障害・ダウン症のある子どもの理解と援助
	自己紹介と授業の進め方の説明をする。知的障害やダウン症のある子どもについて理解し、援助の方法を議論する。
02	発達障害のある子どもの理解と援助
	自閉スペクトラム症やADHD、その他の発達障害のある子どもについて理解し、援助の方法を議論する。
03	視覚障害・聴覚障害・言語障害・肢体不自由のある子どもの理解と援助
	視覚障害・聴覚障害・言語障害・肢体不自由のある子どもについて理解し、援助の方法を議論する。
04	重症心身障害や医療的ケアを要する子どもの理解と援助
	重症心身障害のある子どもや医療的ケアを要する子どもについて理解し、援助の方法を議論する。
05	家庭との連携①
	障害やその他の特別な配慮の必要がある子どもの保護者や家族に対する理解について学ぶ。
06	家庭との連携②
	保護者支援について学び、支援方法を議論する。保護者間の交流や支え合いの意義と、その支援について理解する。
07	特別支援保育に関する理念や制度①
	特別支援保育に関する理念を理解し、障害児に関する福祉や教育に対する制度や体制の歴史の変遷について学ぶ。
08	特別支援保育に関する理念や制度②
	共生社会、インクルーシブ保育、合理的配慮の理解と特別支援保育の基本を身につける。
09	自治体・関係者/関係機関との連携
	障害児支援の制度の理解と地域における自治体や関係機関、小学校との連携・協働について学ぶ。
10	特別の支援を要する子どもの早期発見とアセスメント
	障害の早期発見と早期支援の重要性、発達障害等に伴う二次障害や障害のアセスメントや心理検査について学ぶ。
11	障害児施設
	障害のある子どもが住んでいたり、通っていたりする施設について把握する。
12	特別支援教育に関する教育課程の枠組み
	特別支援学校、特別支援学級、通級による指導、及び自立活動について理解する。
13	指導計画及び個別の支援計画の作成
	保育所における指導計画及び個別の支援計画の作成について学び、その意義を理解する。
14	障害やその他の特別な配慮を要する子どもの保育に関わる現状と課題
	保健・医療における現状と課題、福祉・教育における現状と課題、支援の場の広がりにつながりについて学ぶ。
15	授業総括
	これまでの授業を振り返り、資料、ノートを整理する。今後の自己課題を明確にする。